| 科目名 | 農業情報処理 | 単位数 | ２単位 |
|---|---|---|---|
| 学科名・学年・コース | 農業　全学科　１学年 | 予定時数 | 70 |

学　習　内　容

【１学期】
1　情報処理室の使い方と諸注意
2　情報モラルとセキュリティ
(1) 情報モラル　(2) 情報セキュリティ
3　コンピュータによる情報の活用Ⅰ
(1) ワープロソフトの基本
①キー入力と日本語変換の基本　②ワープロソフトの基本　③編集機能　④速度（正確な入力）
(2) 情報モラル（例文入力）
◎ＳＮＳトラブル、スマホ依存症等
4　電子履歴の入力について
※電子履歴入力
5　コンピュータによる情報の活用Ⅱ
(1) 文書デザインの基本
①文書デザインの基本　②基本操作メニュー
※実績入力
【２学期】
(2) 文書デザイン検定４～３級への取り組み
①検定概要　②書式設定　③文字装飾　④図形描画　⑤画像の挿入・配置　⑤表の作成と編集　⑥文書作成　⑦印刷処理
(3) 文書デザイン検定３級受験
6　コンピュータによる情報の活用Ⅲ
(1) 表計算ソフトの基本
①表計算ソフトの概要　②表作成　③数式と関数(合計，平均等)の利用　④グラフ作成　⑤印刷
(2) 情報処理技能検定(表計算) ４級への取り組み
①検定概要　②関数(合計、平均)　③他
※電子履歴入力
【３学期】
7　情報知識と生活・農業の情報化
(1) 情報技術・知識（ハード・ソフト、通信）
(2) コンピュータと情報処理・しくみと活用
(3) 私達の生活と農業の情報化
8　コンピュータによる情報活用Ⅳ
(1) ワープロソフトの応用
①ビジネス文書作成　②ワープロ検定の基本
(2) プレゼンテーションソフトとマルチタスク
①プレゼンテーションの概要と基本
②情報モラルのプレゼンテーション作成等)
③農業情報の扱いと表現（専門科の学習内容）
※電子履歴入力

| | |
|---|---|
| 教科書 | 農業情報処理（実教出版） |
| 副教材 | 情報リテラシー（実教出版） |
| 備　考 | 情報処理技能検定(表計算) ３級（10 月） |

４、評価について

| 項目 | 内　　容 |
|---|---|
| 関心・意欲・態度 | 農業と情報処理について興味関心を持ち、学習に意欲的に取り組む姿勢が見られる。 |
| 思考・判断・表現 | 農業情報処理に関わる知識と技術を基に、課題解決に向けた取り組みができる。 |
| 技能 | 基礎的・基本的な技術を用いて情報処理機器を操作し文書や表計算、プレゼンテーション等の基本操作を実施している。 |
| 知識・理解 | 農業と情報処理の特性や働きを理解できる。<br>情報処理機器の操作と基本的な知識について理解している。 |

| 科目名 | 農業と環境 | 単位数 | ３単位 |
|---|---|---|---|
| 学科・学年・コース | 農業　全学科　１学年 | 予定時数 | 105 |

１　学習目標

農業生産物の育成と環境の保全についての体験的・探究的な学習を通して、農業及び環境に関する学習について興味・関心を高めるとともに、科学的思考力と課題解決能力を育成し、農業及び環境に関する基礎的な知識と技術を習得させ、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

２　指導の重点

・農業の基礎的な知識技術の習得と、実践的な態度と能力を育成する。

①野菜栽培実習・管理・収穫を通じて、農業と食の大切さを伝える。

②農業生物と環境との関わりを学び、持続的な農業を伝える。

③農業クラブ活動を通じて農業学習の特質を実践的に学び重要性を伝える。

３　学　習　内　容

【１学期】

１　農業と環境で学ぶこと

(1) プロジェクト学習で学ぶ、学校圃場の見学

(2) 私たちの暮らしと農業

(3) 農業・農村と新しい動き

２　学校農業クラブ

(1) 農業クラブのあらまし

(2) 農業についての意見、農業鑑定への挑戦

３　農業生物と栽培環境

(1) 農業生物の特性

(2) 栽培環境

①気象　②土壌　③病害虫

(3) 栽培環境要素と栽培管理

(4) 環境実験

４　農業生産の基礎（栽培と管理）

(1) 小玉スイカの栽培プロジェクト

①播種と発芽　②育苗管理

③定植　④追肥・中耕・除草・防除・整枝

⑤生育調査　⑥開花・結実　⑦収穫　⑧利用

【２学期】

(2) ハクサイ・ダイコンの栽培プロジェクト

①野菜の特性　②栽培計画の立案

③播種　④育苗管理

⑤定植　⑥追肥・中耕・除草・防除

⑦生育調査　⑧収穫　⑨利用

【３学期】

(3) 農業生産の管理と評価

①調査のまとめ　②調査の分析・考察

③学習成果のまとめ・発表

④プロジェクトの発展

５　農業技術検定

農業の基礎的知識・技術が理解できる３級受検

６　農業農村と私たちの暮らし

(1) 地域の自然環境と地域の農業

(2) わが国の食料と農業

(3) 世界の農業と食料

(4) 農業農村の役割

| | |
|---|---|
| 教科書 | 農業と環境（実教出版）著作者　塩谷哲夫他　　農業３２５ |
| 副教材 | 農業技術検定３級問題集　全国農業高等学校長協会編　　リーダーシップ |
| 備　考 | 学校農業クラブ初級検定、日本農業技術検定３級 |

４、評価について

| 項目 | 内　　容 |
|---|---|
| 関心・意欲・態度 | 農業と環境について興味関心を持ち、学習に意欲的に取り組む姿勢が見られる。<br>農業実習の服装・身なりがきちんとできている。 |
| 思考・判断・表現 | 農業と環境に関わる知識と技術を基に、課題解決に向けた取り組みができる。 |
| 技能 | 基礎的・基本的な技術を用いて、活動を合理的に計画し実施している。 |
| 知識・理解 | 農業と環境の特性や働きを理解できる。<br>数々の実習の目的や方法について理解している。 |

| 科目名 | **総合実習** | 単位数 | ２単位 |
|---|---|---|---|
| 学科・学年・コース | 農業　全学科　１学年 | 予定時間 | 70 |

１　学習目標

①各学科・コースの基幹科目を実習を通して体験的に学び、幅広い知識と経験を得て地域社会で貢献できる知識・態度を身に付ける。

②各コースでは専門科目のガイダンスと実習を通し、将来自らが進むべきコースを決定する。

２　指導の重点

①あいさつ、返事をしっかりする。実習中の服装や態度を正しく。

②基本的生活習慣の確立。　時間を守る・・・遅刻や早退をしない。

③実習室や更衣室などの清掃や、日ごろからの整理整頓を心がける。

④実習を通じて協力・助け合いの精神を学ぶ。

３　学習内容

【年間】

１　ガイダンス

（1）授業の進め方・評価方法の確認

（2）各コースの学習内容確認

（3）実習の心構えについて

２　８コースのローテンション学習(4～6 月)

（1）各コースの体験学習

（2）コース希望調査

３　８コース２回目ローテンション(7～9 月)

（1）各コースの体験学習

４　８コース３回目ローテンション(10～12 月)

（1）各コースの体験学習

（2）コース希望調査

５　コース決定(12 月)

（1）12 月の三者懇談会で決定

６　コース別学習(1 月～2 月)

（1）決定コースでの学習

| | |
|---|---|
| 教科書 | |
| 副教材 | 各コース配布プリント |
| 備　考 | |

４　評価について

| 項目 | 内　　容 |
|---|---|
| 関心・意欲・態度 | 農業に興味・関心を持ち、積極的に取り組んでいるか。<br>農業実習の服装・身なりがきちんとできているか。 |
| 思考・判断・表現 | 将来のコース選択のために考え、行動しているか。 |
| 技能 | ファイルの整理やレポートの提出ができているか。 |
| 知識・理解 | 各部門の基礎的な知識を理解しているか。 |

<table>
<tr><td>科目名</td><td colspan="2">総合実習</td><td>単位数</td><td>３単位（内、１単位）</td></tr>
<tr><td>学科・学年・コース</td><td colspan="2">農業　全学科　１学年</td><td>予定時間</td><td>35</td></tr>
<tr><td colspan="5">学　習　内　容</td></tr>
<tr><td colspan="2">【年　間】<br>１　農場当番の概要<br>（1）召集実習当番とは<br>（2）時間と出欠<br>（3）実習日誌の記入方法<br>（4）実習の服装<br>２　農業の各分野に関する総合的な実習<br>（1）スイカの栽培<br>（2）白菜の栽培<br>（3）大根の栽培</td><td colspan="3">３　専門技術総合実習<br>（1）土作り・種まき<br>（2）季節に応じた栽培管理及び収穫実習<br>４　日誌の記入<br>（1）実習日誌の記入状況</td></tr>
<tr><td>教科書</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>副教材</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="4">時間割外に実施（放課後および長期休業中）</td></tr>
</table>